

令和5年分 給与所得者の扶養控除等（異動）申告書

所轄税務署長等	給与の支払者の名称（氏名）	（フリガナ） あなたの氏名	あなたの生年月日 明・大・昭 平・令	年 月 日	従たる給与についての扶養控除等申告書の提出 （提出している場合には、○印を付けてください。）
税務署長	給与の支払者の法人（個人）番号	あなたの個人番号	世帯主の氏名	あなたの税務	
市区町村長	給与の支払者の所在地（住所）	あなたの住所又は居所 （郵便番号 - ）	配偶者の有無	有・無	

あなたに源泉控除対象配偶者、障害者に該当する同一生計配偶者及び扶養親族がなく、かつ、あなた自身が障害者、寡婦、ひとり親又は勤労学生のいずれにも該当しない場合には、以下の各欄に記入する必要はありません。

区分等	（フリガナ）氏名	個人番号	あなたの税務	生年月日	令和5年中の所得の見積額	非居住者である親族 生計を一にする事実 （該当する場合は○印を付けてください。）	住所又は居所	異動月日及び事由 （令和5年中に異動があった場合には記載してください。） （以下同じです。）
源泉控除 A 対象配偶者 （注1）								
主たる給与から控除を受ける B 扶養親族 （16歳以上） （平20.1.1以降生）	1			明・大 昭・平		☐ 同居老親等 ☐ その他 ☐ 特定扶養親族	☐ 16歳以上30歳未満又は70歳以上 ☐ 留学生 ☐ 障害者 ☐ 38万円以上の支払	
	2			明・大 昭・平		☐ 同居老親等 ☐ その他 ☐ 特定扶養親族	☐ 16歳以上30歳未満又は70歳以上 ☐ 留学生 ☐ 障害者 ☐ 38万円以上の支払	
	3			明・大 昭・平		☐ 同居老親等 ☐ その他 ☐ 特定扶養親族	☐ 16歳以上30歳未満又は70歳以上 ☐ 留学生 ☐ 障害者 ☐ 38万円以上の支払	
	4			明・大 昭・平		☐ 同居老親等 ☐ その他 ☐ 特定扶養親族	☐ 16歳以上30歳未満又は70歳以上 ☐ 留学生 ☐ 障害者 ☐ 38万円以上の支払	
障害者、寡婦、 C ひとり親又は 勤労学生	☐ 障害者 区分 一般の障害者 特別障害者 同居特別障害者	☐ 本人 ☐ 同一生計配偶者（注2） ☐ 扶養親族 ☐ 寡婦 ☐ ひとり親 ☐ 勤労学生	障害者又は勤労学生の内容（この欄の記載に当たっては、裏面の「2 記載についてのご注意」の8をお読みください。）			異動月日及び事由		
	上の該当する項目及び欄にチェックを付け、（ ）内には該当する扶養親族の人数を記入してください。							
他の所得者が D 控除を受ける 扶養親族等	氏名	あなたの税務	生年月日	住所又は居所	氏名	あなたの税務	住所又は居所	異動月日及び事由
			明・大 昭・平					

○住民税に関する事項（この欄は、地方税法第45条の3の2及び第317条の3の2に基づき、給与の支払者を経由して市区町村長に提出する給与所得者の扶養親族等申告書の記載欄を兼ねています。）

16歳未満の 扶養親族 （平20.1.2以後生）	（フリガナ）氏名	個人番号	あなたの税務	生年月日	住所又は居所	控除対象外国税扶養親族 （該当する場合は○印を付けてください。）	令和5年中の所得の見積額（※）	異動月日及び事由	※ 「令和5年中の所得の見積額」には、当該所得者本人の所得の見積額を記載します。
	1			平・令					
退職手当等を有する 配偶者・扶養親族	（フリガナ）氏名	個人番号	あなたの税務	生年月日	住所又は居所	非居住者である親族 （該当する場合は○印を付けてください。） ☐ 配偶者 ☐ 30歳未満又は70歳以上 ☐ 留学生 ☐ 障害者 ☐ 38万円以上の支払	令和5年中の所得の見積額（※） ☐ 一般 ☐ 特別	異動月日及び事由	寡婦又はひとり親 ☐ 寡婦 ☐ ひとり親
				明・大 昭・平					

扶

記載のしかたはこちら



この申告書は、あなたの給与について扶養控除、障害者控除などの控除を受けるために提出するものです。この申告書は、源泉控除対象配偶者、障害者に該当する同一生計配偶者及び扶養親族に該当する人がいない人も提出する必要があります。2か所から給与の支払を受けている場合には、そのうちの1か所にしか提出することできません。上から給与の支払を受けている場合には、そのうちの1か所にしか提出することできません。裏面の「1 申告についてのご注意」等をお読みください。

令和6年分 給与所得者の扶養控除等（異動）申告書

所轄税務署長等	給与の支払者の名称（氏名）	（フリガナ） あなたの氏名	あなたの生年月日 明・大・昭 平・令	年 月 日	従たる給与についての扶養控除等申告書の提出 （提出している場合は、〇印を付けてください。）
税務署長	給与の支払者の法人（個人）番号	あなたの個人番号	世帯主の氏名	あなたの続柄	
市区町村長	給与の支払者の所在地（住所）	あなたの住所又は居所 （郵便番号）	配偶者の有無	有・無	

あなたに源泉控除対象配偶者、障害者に該当する同一生計配偶者及び扶養親族がなく、かつ、あなた自身が障害者、寡婦、ひとり親又は勤労学生のいずれにも該当しない場合には、以下の各欄に記入する必要はありません。

区分等	（フリガナ）氏名	個人番号 あなたの続柄 生年月日	老人扶養親族 （昭和11.1以前生） 特定扶養親族 （平14.1.2生～平18.1.1生）	令和6年中の所得の見積額	非居住者である親族 生計を一にする事実 （該当する場合は〇印を付けてください。）	住所又は居所	異動月日及び事由 （令和6年中に異動があった場合には記載してください。）
源泉控除対象配偶者 （注1）				円			
主たる給与から控除を受ける 控除対象扶養親族 （16歳以上） （平21.1.1以前生）	1		☐ 同居老親等 ☐ その他 ☐ 特定扶養親族	円	☐ 16歳以上30歳未満又は70歳以上 ☐ 留学生 ☐ 障害者 ☐ 38万円以上の支払		
	2		☐ 同居老親等 ☐ その他 ☐ 特定扶養親族	円	☐ 16歳以上30歳未満又は70歳以上 ☐ 留学生 ☐ 障害者 ☐ 38万円以上の支払		
	3		☐ 同居老親等 ☐ その他 ☐ 特定扶養親族	円	☐ 16歳以上30歳未満又は70歳以上 ☐ 留学生 ☐ 障害者 ☐ 38万円以上の支払		
	4		☐ 同居老親等 ☐ その他 ☐ 特定扶養親族	円	☐ 16歳以上30歳未満又は70歳以上 ☐ 留学生 ☐ 障害者 ☐ 38万円以上の支払		
障害者、寡婦、ひとり親又は勤労学生	☐ 障害者 ☐ 寡婦 ☐ ひとり親 ☐ 勤労学生	区分 障害者 一般の障害者 特別障害者 同居特別障害者	本人 同一生計配偶者（注2） 扶養親族 （人） （人） （人）	障害者又は勤労学生の内容（この欄の記載に当たっては、裏面の「2 記載についてのご注意」の8をお読みください。）	異動月日及び事由		
他の所得者が控除を受ける扶養親族等	氏名	あなたの続柄 生年月日	住所又は居所	控除を受ける他の所得者 氏名 あなたの続柄 住所又は居所	異動月日及び事由		

○住民税に関する事項（この欄は、地方税法第45条の3の2及び第317条の3の2に基づき、給与の支払者を経由して市区町村長に提出する給与所得者の扶養親族等申告書の記載欄を兼ねています。）

16歳未満の扶養親族 （平21.1.2以後生）	（フリガナ）氏名	個人番号	あなたの続柄 生年月日	住所又は居所	控除対象外国扶養親族 （該当する場合は〇印を付けてください。）	令和6年中の所得の見積額（※）	異動月日及び事由	※「令和6年中の所得の見積額」欄には、当該所得を除いた所得の見積額を記載します。
	1					円		
退職手当等を有する配偶者・扶養親族	（フリガナ）氏名	個人番号	あなたの続柄 生年月日	住所又は居所	非居住者である親族 （該当する場合は〇印を付けてください。）	令和6年中の所得の見積額（※）	異動月日及び事由	基礎はひとり親 ☐ 寡婦 ☐ ひとり親
	1				☐ 配偶者 ☐ 30歳未満又は70歳以上 ☐ 留学生 ☐ 障害者 ☐ 38万円以上の支払	円		

扶

記載のしかたはこちら



この申告書は、あなたの給与について扶養控除、障害者控除などの控除を受けるために提出するものです。この申告書は、源泉控除対象配偶者、障害者に該当する同一生計配偶者及び扶養親族に該当する人2名から給与の支払を受けている場合には、そのうちの1名所にか提出する必要があります。この申告書の記載に当たっては、裏面の「1 申告についてのご注意」欄をお読みください。